

上野西小学校

図面リスト

No.	図面名称	No.	図面名称
A-00	図面リスト	M-01	特記仕様書
A-01	特記仕様書 1	M-02	図示記号・衛生器具表
A-02	特記仕様書 2	M-03	平面詳細図 給排水衛生設備
A-03	特記仕様書 3		
A-04	配置図兼仮設計画図・付近見取図		
A-05	平面図		
A-06	平面図詳細図		
A-07	立面図		
A-08	断面詳細図 1		
A-09	断面詳細図 2		

特記		工事名	上野西小学校プール施設改修工事		承認	管理建築士	印
		図名	図面リスト	縮尺 NS 図面番号 A-00			

④ 外壁改修工事

1 施工数量調査	・ 行う ・ 行わない	調査範囲	・ 全面 ・ ()
	調査項目	・ ひび割れ部 (・ 幅0.2mm ・ 0.2mm~1.0mm ・ 1.0mm以上)	・ はがれ及びはく落部分
2 改修工法の種類 (4.1.4) (4.1.5)	・ コンクリート打放し仕上げ外壁	種類	・ 樹脂注入工法 ・ Uカットシール材充填工法 ・ シール工法
	・ モルタル塗り仕上げ外壁	種類	・ 樹脂注入工法 ・ Uカットシール材充填工法 ・ シール工法
3 改修工法等	・ 樹脂注入工法	種類	・ 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 ・ 手動式エポキシ樹脂注入工法 ・ 機械式エポキシ樹脂注入工法
	・ Uカットシール材充填工法	材料	・ シーリング用材充填 (・ PU-1 ・ PU-2 ・ ())
4 改修工法等	・ シール工法	材料	・ バテ状エポキシ樹脂 ・ 可とう性エポキシ樹脂
	・ 充填工法	材料	・ エポキシ樹脂モルタル ・ ポリマーセメントモルタル
5 改修工法等	・ モルタル塗替え工法	材料	・ 既製目地材の適用及び形状 () 仕上げ厚 ()
	・ アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法	材料	・ アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 ・ アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法

(4.2.2)(e) (4.4.12) (図4.4.2)	・ アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 アンカーピンの本数及び注入口の数 ・ 標準 ・ () 材料 ・ ステンレス鋼 (SUS 3 0 4) ・ ()			
(4.2.2)(f) (4.4.13) (図4.4.3)	・ 注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 注入口付アンカーピンの本数 ・ 標準 ・ () 材料 ・ ステンレス鋼 (SUS 3 0 4) ・ () 呼び径 ・ 6mm ・ ()			
(4.2.2)(f) (4.4.14) (図4.4.4)	・ 注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 注入口付アンカーピンの本数及び注入口の配置 ・ 標準 ・ () 材料 ・ ステンレス鋼 (SUS 3 0 4) ・ () 呼び径 ・ 6mm ・ ()			
(4.2.2)(f) (4.4.15) (図4.4.4)	・ 注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 注入口付アンカーピンの本数及び注入口の配置 ・ 標準 ・ () 材料 ・ ポリマーセメントスラリー () ・ 注入口付アンカーピン (・ ステンレス鋼 (SUS 3 0 4) ・ ()) 呼び径 ・ 6mm ・ ()			
(4.2.2)(h) (4.5.7)	・ タイル部分張替え工法 材料 ・ ポリマーセメントモルタル			
(4.2.2)(h) (4.5.8) (表4.5.4)	・ 変成シリコン樹脂、エポキシ樹脂、ポリウレタン樹脂			
(4.2.2)(h) (4.5.8) (表4.5.4)	・ タイル張替え工法			
(4.2.2)(h) (4.5.16)	・ 目地ひび割れ部改修工法 ・ 伸縮調整目地改修工法 伸縮調整目地 (位置 寸法 ×) 検査 シーリング接着性試験 ・ 行う (・ 簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験)			
④ 塗り仕上げ (4.2.2)(j) (表4.2.4(その1) (その2))	種類	呼び名	仕上げ形状	工法
薄付け仕上塗材	・ 外装薄塗材 E	・ ()	・ 砂壁状	吹付け
			・ 平たん状	こて
厚付け仕上塗材	・ 外装厚塗材 C	・ ()	・ 砂壁状	吹付け
			・ 平たん状	こて
複層仕上塗材	・ 外装厚塗材 Si ・ 外装厚塗材 E	・ ()	・ 砂壁状	ローラー
			・ 平たん状	吹付け
可とう形改修用仕上塗材	・ 可とう形改修塗材 E ・ 可とう形改修塗材 RE ・ 可とう形改修塗材 CE	・ ()	・ 砂壁状	ローラー
			・ 平たん状	吹付け
(4.7.2) (表4.7.1)	・ 外装厚塗 C の上塗材がセメントスタッコ以外の場合 材所要量 (kg/m ²)			
(4.7.2) (表4.7.1)	・ マスチック塗材塗り ・ A 種 ・ B 種 仕上材塗り ()			

(表4.2.5)	複層仕上塗材の上塗材の種類
(4.6.3)	既存塗膜等の除去及び下地処理
(4.6.4)	下地調整
(6.16.3)(b)(1)	試験張り ・ 行う ・ 行わない 見本焼き ・ 行う ・ 行わない

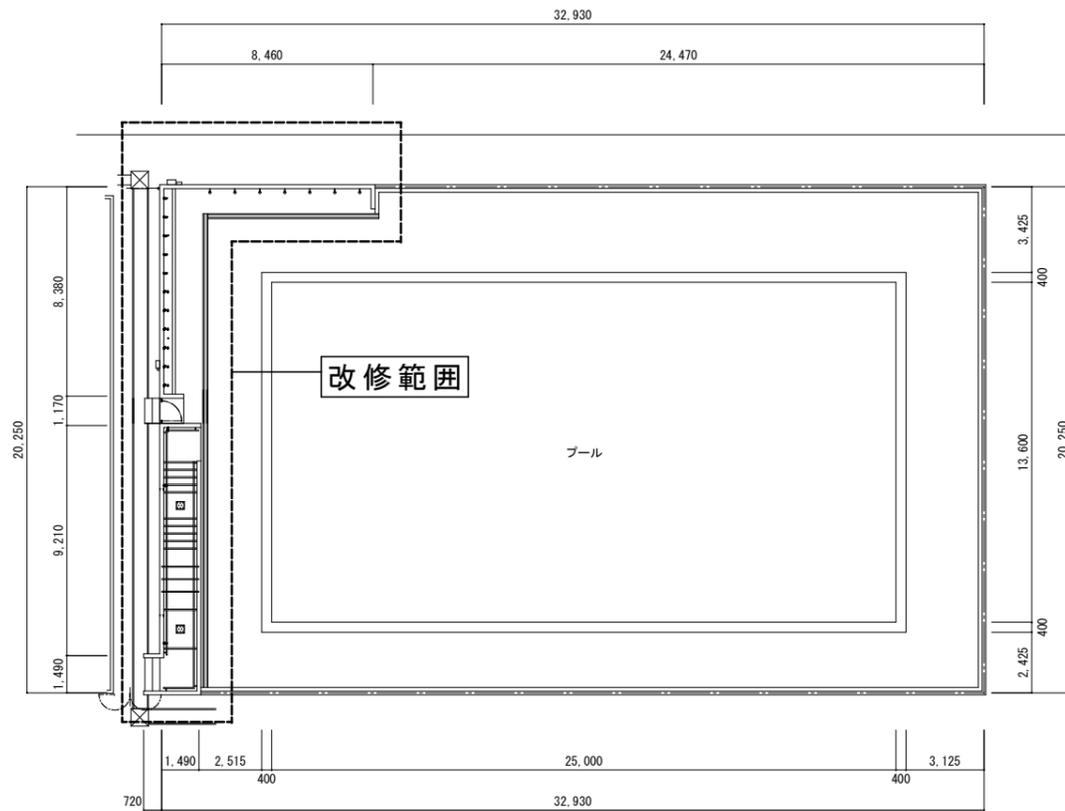
樹脂種類	溶媒種類	外 観
・ アクリル系	・ 溶剤系 ・ 弱溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック ・ 艶有 ・ 艶無
・ シリカ系	・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無
・ ポリウレタン系	・ 溶剤系 ・ 弱溶剤系 ・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック ・ 艶有 ・ 艶無 ・ 艶有 ・ 艶無
○ アクリルシリコン系	・ 溶剤系 ・ 弱溶剤系 ○ 水系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック ・ 艶有 ・ 艶無 ・ 艶有 ○ 艶無
・ ふっ素系	・ 溶剤系 ・ 弱溶剤系 ・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック ・ 艶有 ・ 艶無 ・ 艶有 ・ 艶無

(注) 艶無及びメタリックは、可とう形複層塗材、防水形複層塗材、及び可とう形改修塗材には適用しない。

工法	処理範囲
・ サンダー工法	
・ 高圧水洗工法	
・ 塗膜はく離工法	
・ 水洗い工法	
・ テッキブラシ	
○ 高圧ポンプ	

施工箇所	形状寸法	工法	用途による区分	すべり抵抗性	区分	役物	標準・特注色	耐凍害性有無
手洗いシンク	25角				I 類(磁器) II 類(せつ器) III 類(陶器)	○		○

種類	呼び名	仕上げ形状	工法
薄付け仕上塗材	・ 外装薄塗材 E	・ 砂壁状	吹付け
		・ 平たん状	こて
厚付け仕上塗材	・ 外装厚塗材 C	・ 砂壁状	吹付け
		・ 平たん状	こて
複層仕上塗材	・ 外装厚塗材 Si ・ 外装厚塗材 E	・ 砂壁状	ローラー
		・ 平たん状	吹付け
可とう形改修用仕上塗材	・ 可とう形改修塗材 E ・ 可とう形改修塗材 RE ・ 可とう形改修塗材 CE	・ 砂壁状	ローラー
		・ 平たん状	吹付け



改修範囲

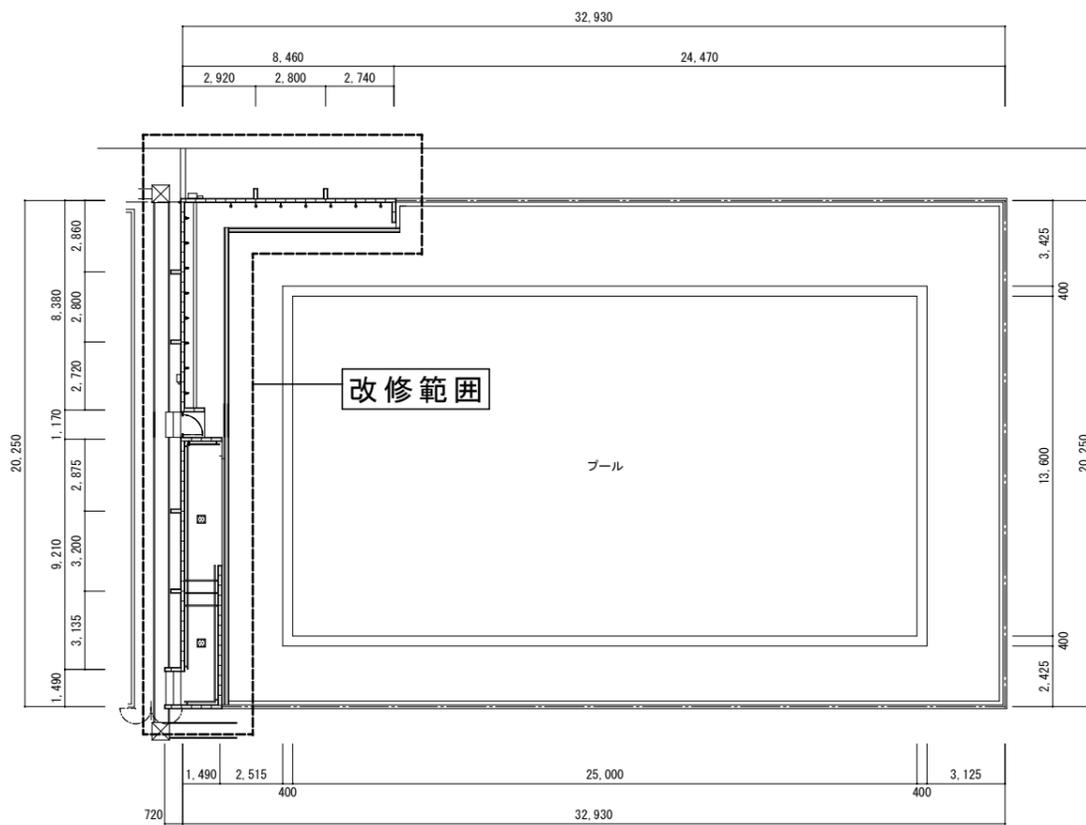
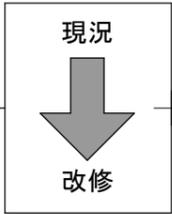
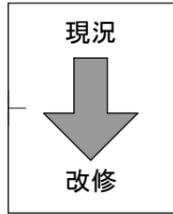
プール



撤去概要

- ・改修範囲内の既存ブロック塀の撤去。
- ・シャワー・手洗い・眼洗い・トンネルシャワー・手摺の撤去。
- ・控え壁の新設に伴う土間コンクリートの撤去。

現況平面図 1/200



改修範囲

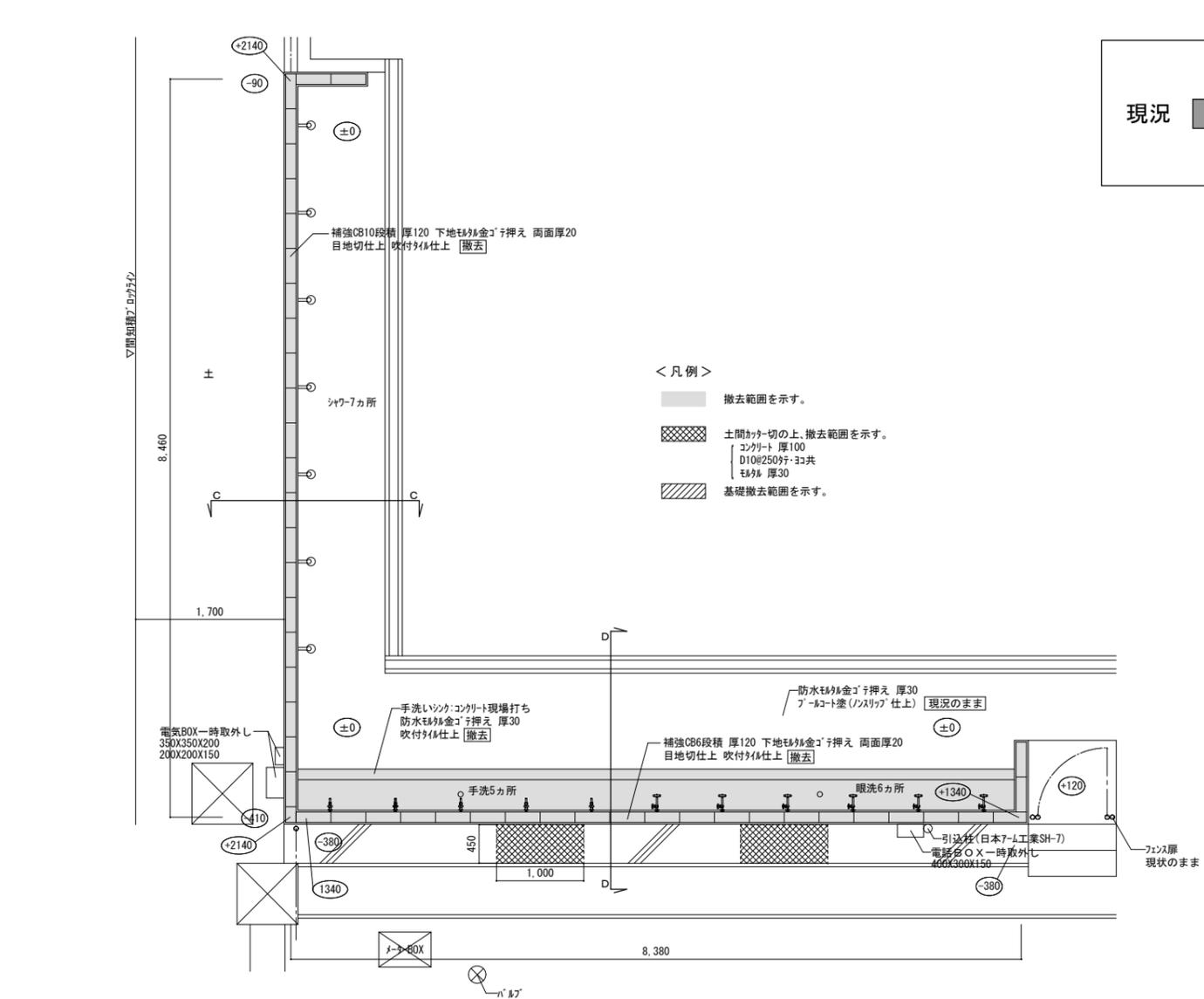
プール

改修概要

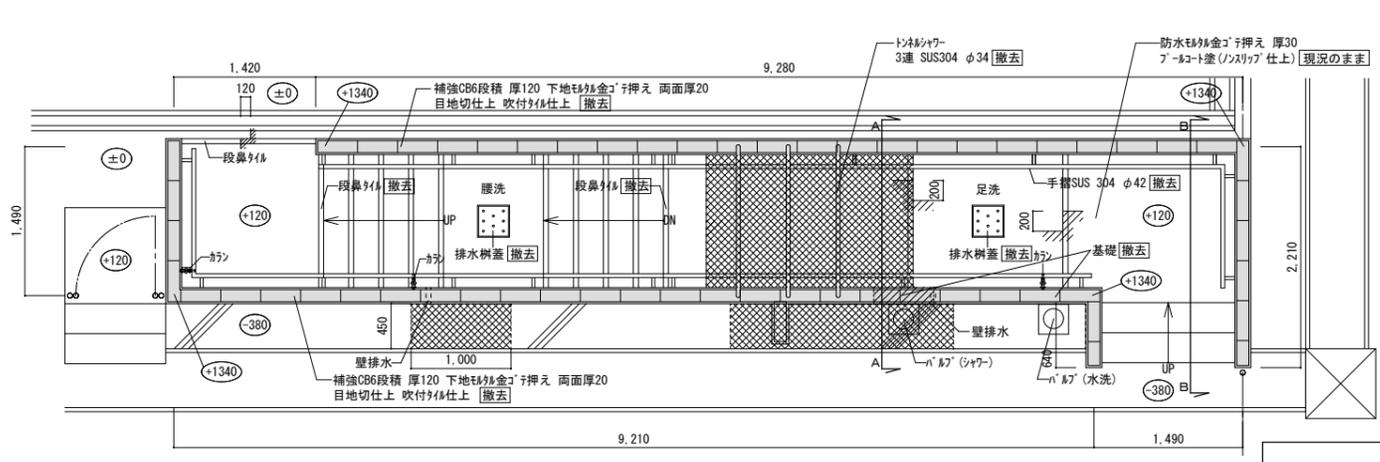
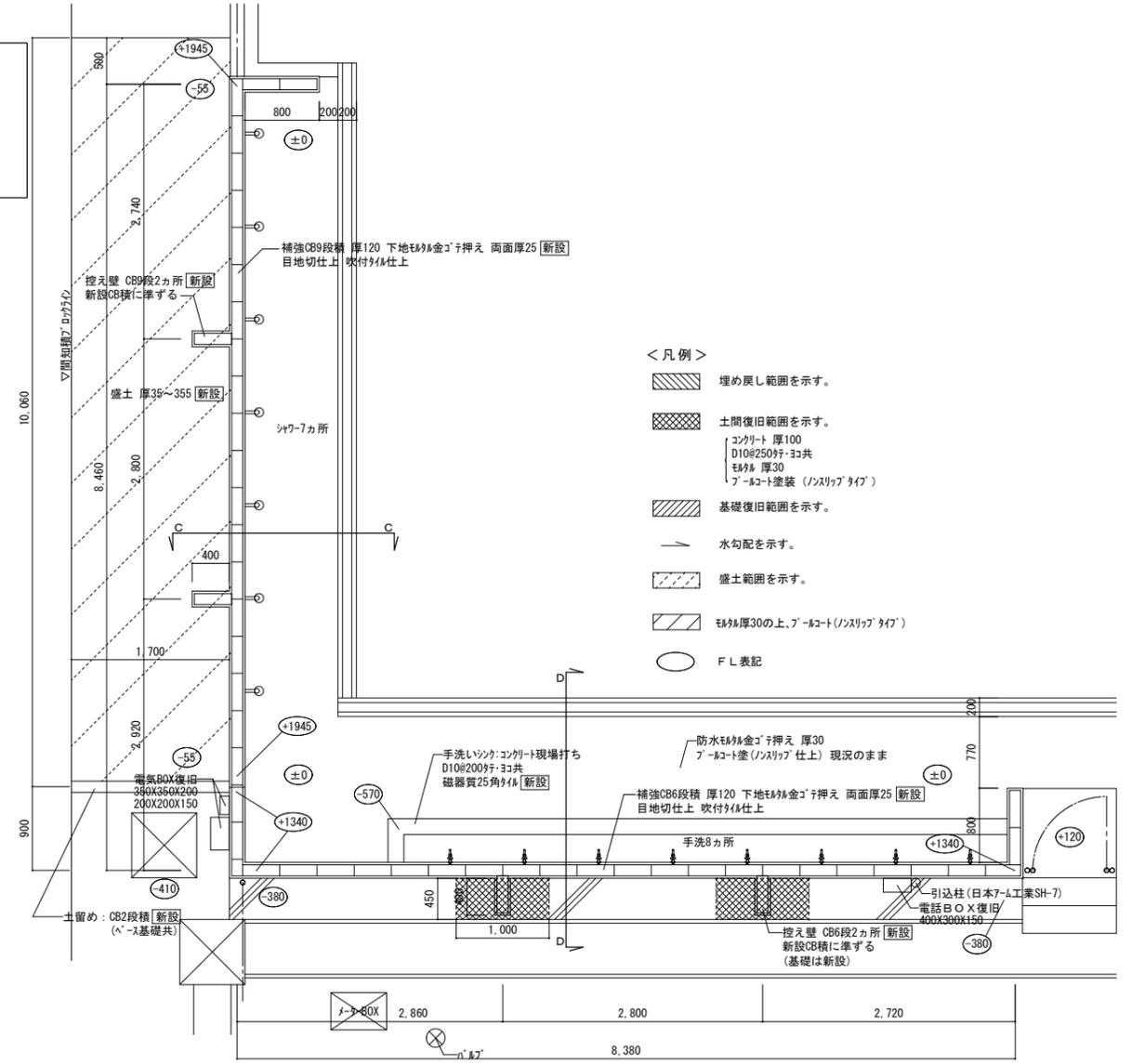
- ・改修範囲内の既存ブロック塀の新設
- ・シャワー・手洗い・トンネルシャワー・手摺の新設。
- ・控え壁の新設と、それに伴う土間コンクリートの復旧。
- ・腰洗い槽・足洗い槽の埋め戻し。

改修平面図 1/200

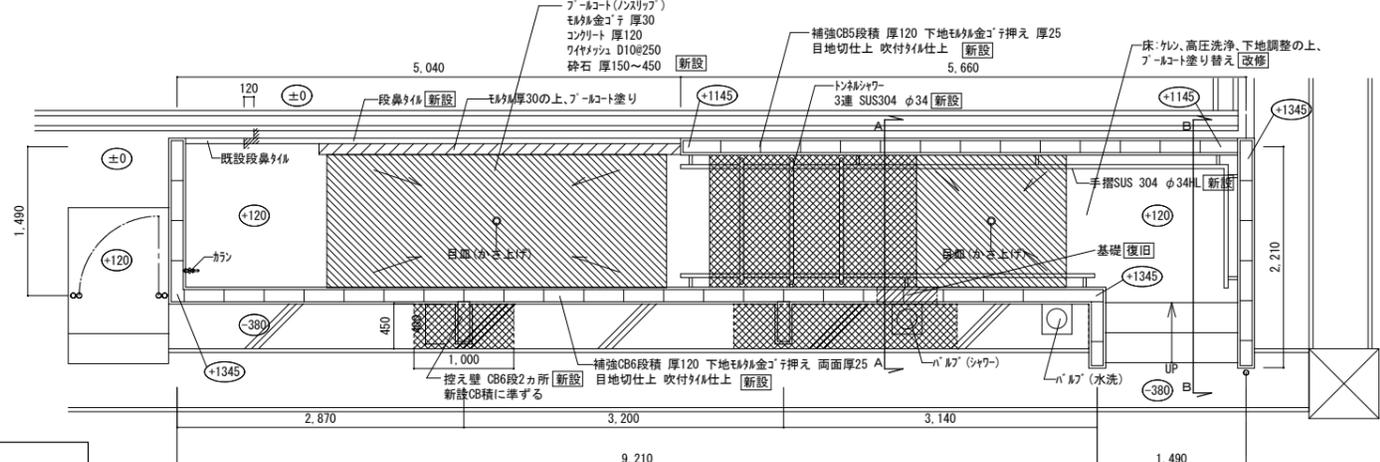
特記	工事名 上野西小学校プール施設改修工事			承認	管理建築士	印
	図名 平面図	縮尺 1/200 (A2) 1/282 (A3)	図番番号 A-05	図面提出日		



現況 → 改修



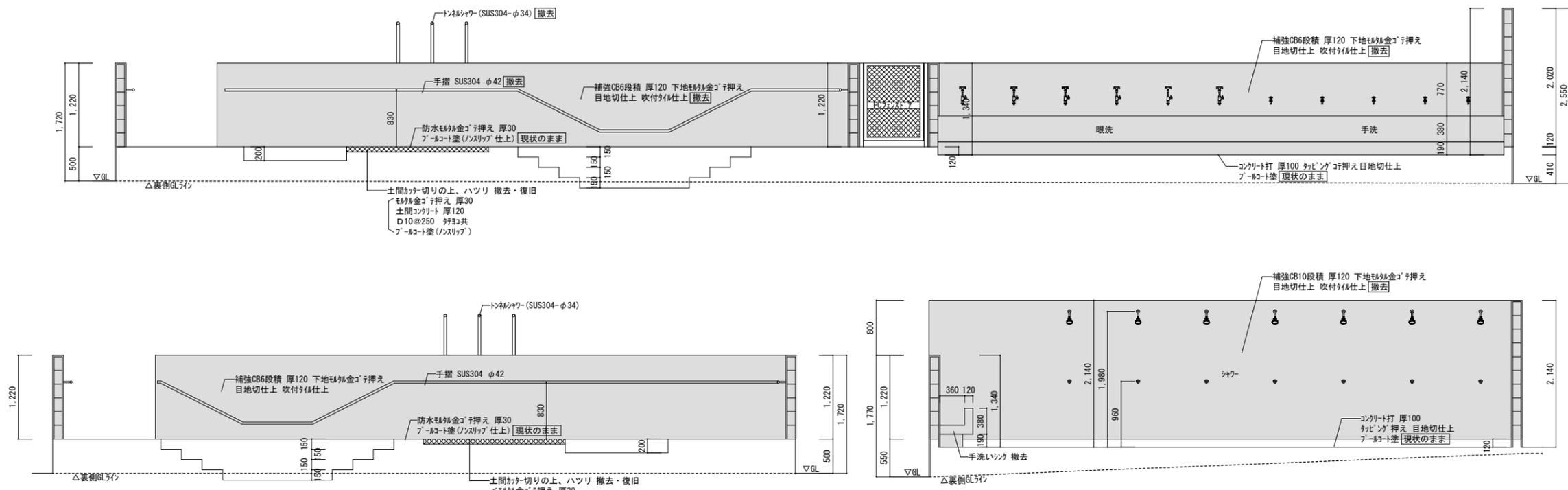
現況 → 改修



現況平面詳細図 S = 1 / 5 0

改修平面詳細図 S = 1 / 5 0

特記	工事名	上野西小学校プール施設改修工事			承認	管理建築士	印
	図名	平面詳細図	縮尺	1/50 (A2) 1/71 (A3)			
	図面提出日						

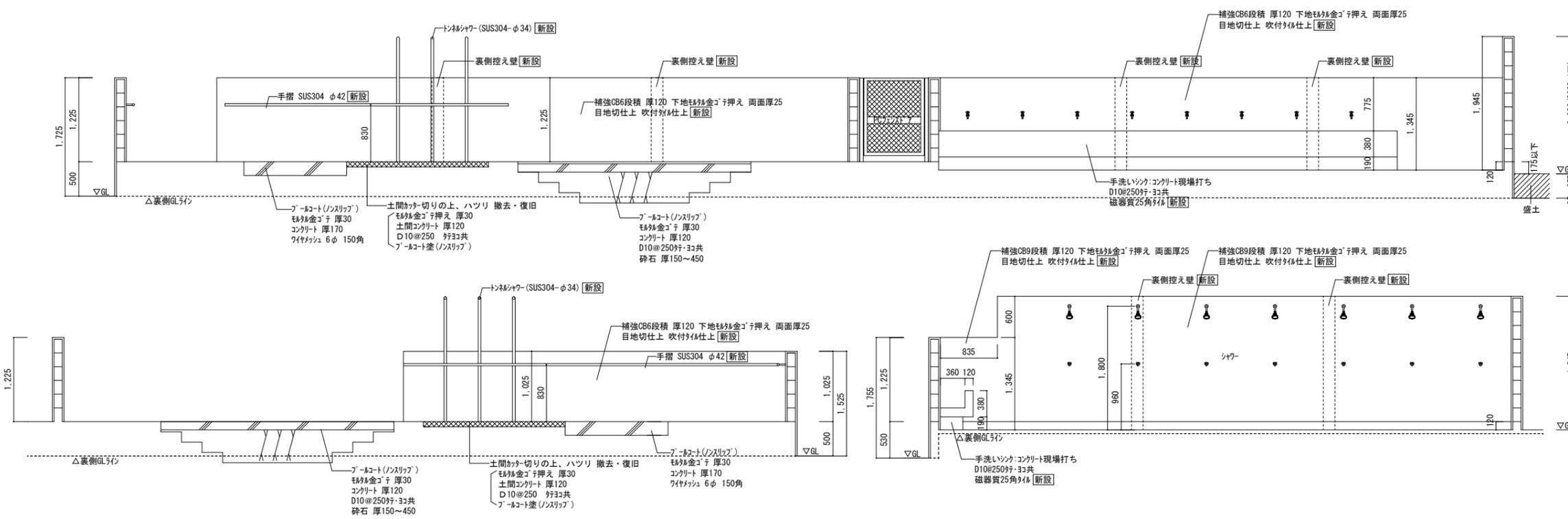


現況立面図 S = 1 / 5 0

< 凡例 >
 撤去範囲を示す。

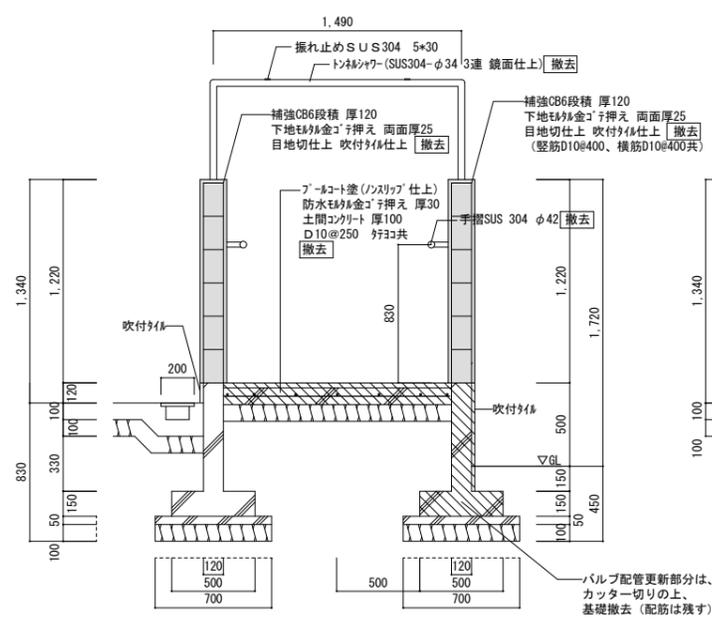
現況
 ↓
 改修

現況
 ↓
 改修

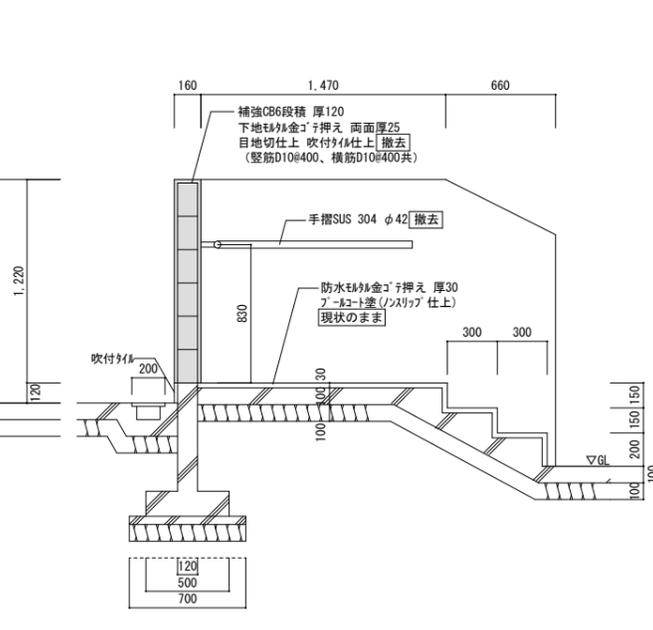


改修立面図 S = 1 / 5 0

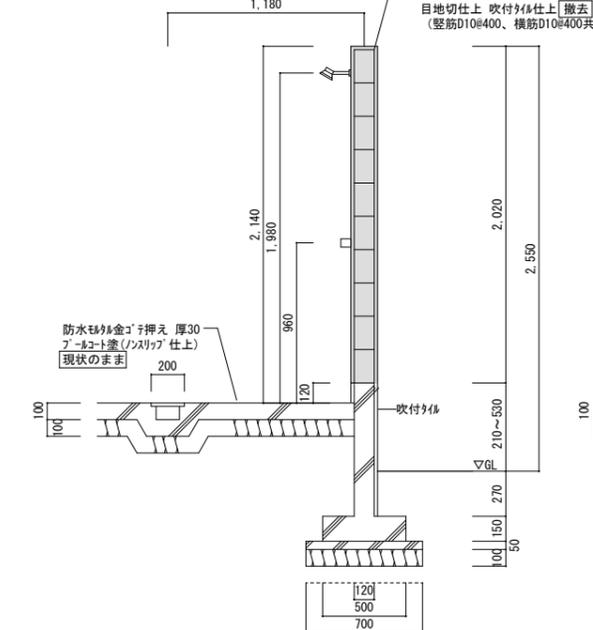
特記	工事名	上野西小学校プール施設改修工事			承認	管理建築士	印
	図名	立面図	縮尺	1/50 (A2) 1/71 (A3)			
					図面提出日		



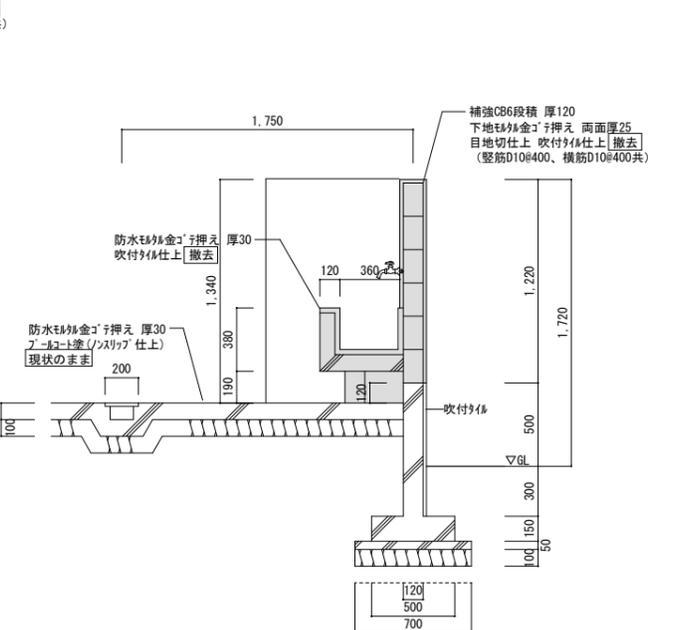
A部断面詳細図



B部断面詳細図



C部断面詳細図



D部断面詳細図

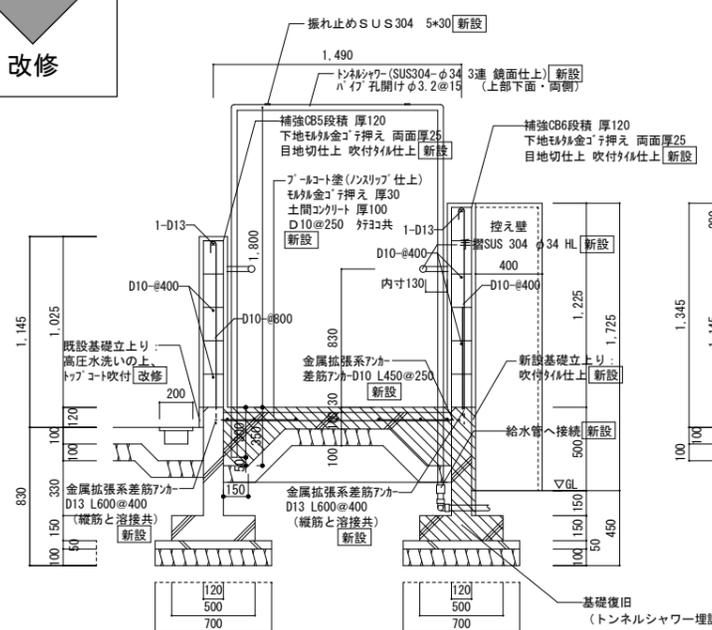
＜凡例＞

 撤去範囲を示す。
 基礎撤去範囲を示す。

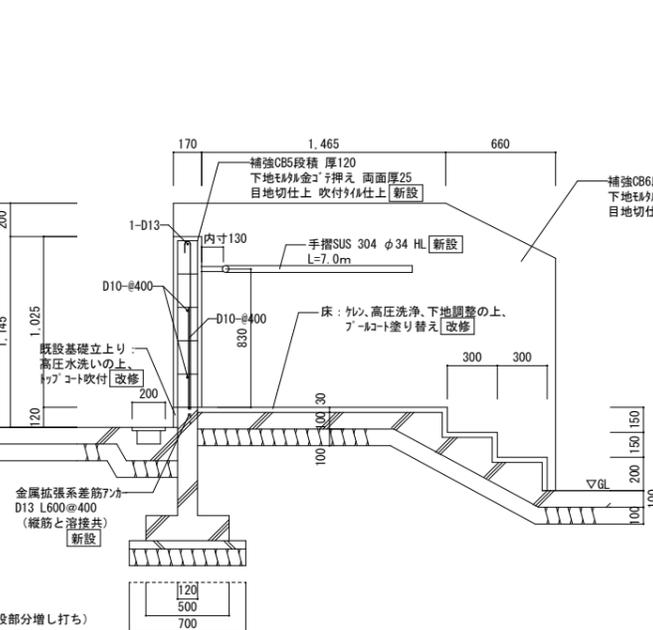
現況断面詳細図 S = 1 / 3 0

現況
↓
改修

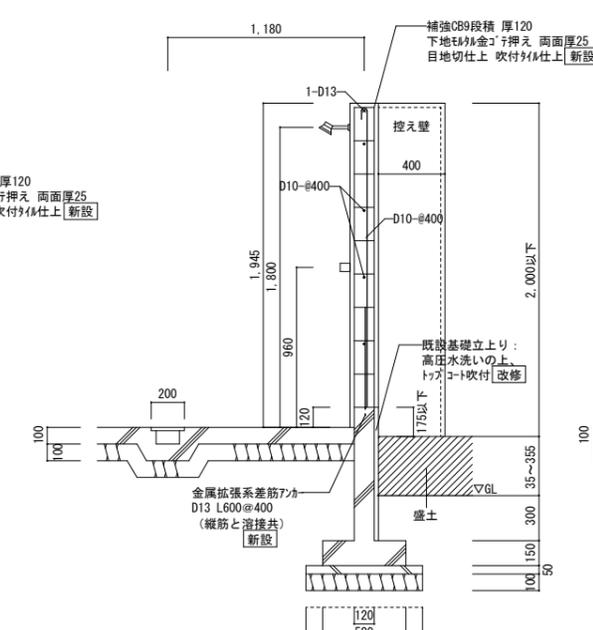
現況
↓
改修



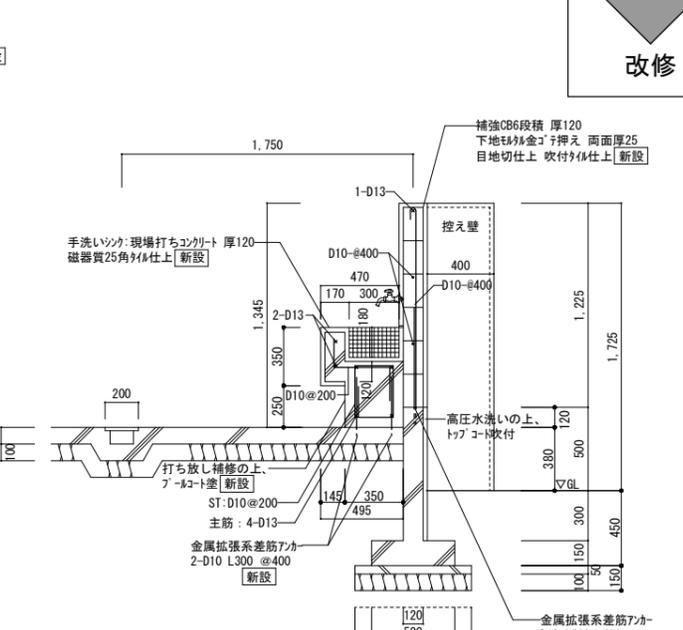
A部断面詳細図



B部断面詳細図



C部断面詳細図



D部断面詳細図

＜凡例＞

 基礎復旧範囲を示す。

改修断面詳細図 S = 1 / 3 0

特記	※金属拡張系差筋7か-CB積の縦筋は溶接接合すること			工事名	上野西小学校プール施設改修工事			承認	管理建築士	印
	図名	断面詳細図 1		縮尺	1/30 (A2) 1/42 (A3)	図面番号	A-O8	図面提出日		

機械設備工事特記仕様		(○印を付けたものを適用する。)		工事写真	排水設備	機器設備													
建築概要 工事名称 上野西小学校プール施設改修工事 工事場所 伊賀市上野丸之内 地内 <table border="1"> <tr> <th>建物名称</th> <th>構造</th> <th>階数</th> <th>延面積(m²)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>小学校</td> <td>RC造</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				建物名称	構造	階数	延面積(m ²)	備考	小学校	RC造				工事写真の撮り方/建築、及び同/建築設備(建設大臣官庁官庁官報部監修)に従い撮影する。 電子納品とし、次のものを提出する。 ○ 部数は「16 電子納品」を参照 全写真のサルネームを印刷したもの(A4版用紙)1部 代表的写真を抽出し、L版相当サイズ(A4版用紙に1ページあたり3枚)で印刷したもの1部 完成写真 デジタルカメラで撮影し、全てL版相当サイズで印刷する。(A4版用紙に1ページあたり3枚)1部 部数は 外観4面 各2階 程度とする。 規定の部数が確保できない場合には、監督員と協議すること。 アルバム1部(大きさ 335mm×290mm程度)		屋内 ・ 分流方式 ・ 合流方式 屋外 ○ 分流方式 ・ 合流方式 汚水 ○ 分流方式 ・ 合流方式 雑排水 ・ 下水管・浄化槽・合併処理槽・既設槽 雨水 ・ 下水管・調整池 ○側溝又は河川・既設槽		・ 設計空気条件(指示なきは建設省建築設備設計基準による) ・ 外気 夏季 26℃ % 冬季 2.2℃ % ・ 室内 夏季 26℃ % 冬季 2.2℃ % ・ 一般系統の湿度は成行とする。 ・ 熱源機器 ・ 温水発生機 ・チラー(空冷HP・空冷・水冷HP・水冷) ・ 温水ボイラー ・非常熱 ・ 放熱器 ・ 空冷HPパッケージ ・ガスHPパッケージ ・FCU ・AHU ・ その他	
建物名称	構造	階数	延面積(m ²)	備考															
小学校	RC造																		
一般事項 適用仕様書 ・日本建築協会編「建築設備工事共通仕様書」 ・空気調和・衛生工学会規格「空気調和・衛生設備工事標準仕様書」 ○国土交通大臣官庁官報部監修「機械設備工事共通仕様書」平成28年度版				完成写真 デジタルカメラで撮影し、全てL版相当サイズで印刷する。(A4版用紙に1ページあたり3枚)1部 部数は 外観4面 各2階 程度とする。 規定の部数が確保できない場合には、監督員と協議すること。 アルバム1部(大きさ 335mm×290mm程度)		配管設備 ・ 配管方式 ・ 配管材料 ・ 冷媒配管 ・ 冷水配管 ・ 冷却水配管 ・ 温水配管 ・ 冷媒管 ・ 冷媒用鋼管 ・ 冷媒用被覆鋼管 ・ 冷水管 ・ 配管用炭素鋼管(白) ・ 耐熱性硬質塩化ビニル管 ・ 冷水、温水管 ・ 配管用炭素鋼管(白) ・ 耐熱性硬質塩化ビニル管 ・ 内外面耐熱性硬質塩化ビニル管(暗渠) ・ 配管用炭素鋼管(白) ・ 塩化ビニル管(VP) ・ 断熱ホース ・ 耐火被覆ビニル管(VP) ・ 油管 ・ 配管用炭素鋼管(黒) ・ 耐火塩化ビニル管(VP) ・ 高気管 ・ 配管用炭素鋼管(黒)													
優先順位 1. 現場説明事項 質疑応答書 2. 本特記仕様書 3. 設計図書 4. 工事共通仕様書				作成図等 作成する(製図A2・A3各2部・CADデータ一提出) 完成図作図範囲(配置図、平面図、立面図、断面図、仕上表等) 完成図はA0により作成することとし、著作権にかかる使用権は発注者に委譲するものとする。		排煙設備 ・ JIS 5 Kgf/cm ² ・JIS 10 Kgf/cm ² ・ 風道材質 ・ 排煙口の形式 ・ 排煙口開放装置 ・ 復帰方法 ・ 排煙風量測定 ・ その他 呼び径100A以上の排煙管と協議のうえスリット扉を使用してよい。 ・ 風道材質 ・ 排煙口の形式 ・ 排煙口開放装置 ・ 復帰方法 ・ 排煙風量測定 ・ その他 呼び径100A以上の排煙管と協議のうえスリット扉を使用してよい。 ・ 風道材質 ・ 排煙口の形式 ・ 排煙口開放装置 ・ 復帰方法 ・ 排煙風量測定 ・ その他 呼び径100A以上の排煙管と協議のうえスリット扉を使用してよい。													
申請手続 工事に伴う関係官公署、ガス会社への諸手続きは請負者がこれを代行し、必要経費も本工事に含むものとする。				施工条件 ○下記で指定するもの以外は監督員と協議し決定する。 ○施工可能日(○指定あり 学校との協議により決定) ○施工可能時間帯(○指定あり 学校との協議により決定) ○部位別の施工順序(・指定なし) ○工事車両の駐車場(○指定あり 学校との協議により決定) ○資材置場(○指定あり 学校との協議により決定)		給湯設備 ・ 給湯方式 ・ 給湯材料 ・ 燃料 ・ その他 ・ 中央式・ボイラー・温水機・ガス給湯器・エコ給湯機 ・ 局所式・ガス給湯機・瞬間湯沸器・電気温水器・エコ給湯器 ・ 鋼管(・M・L)・被覆鋼管(・M・L)・ステンレス鋼管 ・ 耐熱性硬質塩化ビニル管 ・ 内外面耐熱性硬質塩化ビニル管(土中、暗渠) ・ 耐熱性硬質塩化ビニル管 ・ さや管工法(・架橋ポリ管(被覆)埋設部他 ・ 都市ガス・LPG・灯油・A重油・電気													
疑義 設計図書の誤記、記載漏れ、又図面不納まり不明な事に起因する問題点、疑義についてはその都度監督員と協議すること。				施工種別 (○印を付けたものを適用する。) 給排水衛生設備 ・ 給水設備 ○ ・ 排水設備 ○ ・ 衛生器具設備 ○ ・ 給湯設備 ・ ガス設備 ・ 消火設備 ・ ろ過設備 ・ 浄化槽設備 空調設備 ・ 機器設備 ・ 配管設備 ・ ダクト設備 ・ 換気設備 ・ 排煙設備 ・ 自動制御設備		ガス設備 ・ ガスの種別 ・ 配管材料 ・ ボンベ ・ 気化装置 ・ メーター ・ ガス漏れ検知器 ・ 引込納付金等 ・ その他 ・ 都市ガス(種別 13A 発熱量11,000 kcal/m ³) 供給事業者名(東邦ガス) ・ 液化石油ガス(発熱量 12,000 kcal/kg) ・ 配管用炭素鋼管(白) ・ ビニル被覆鋼管(地中埋設部) ・ ポリエチレン管(屋外地中埋設部) ・ 都市ガスの場合、供給事業者の仕様による。 ・ 別途・本工事 ・ 鋼管(・10 Kg・20・50 Kg・バルク) 本数(5+5本) 転倒防止鎖等(・本工事・別途工事) ・ 要(・電気式・温水) ・不要 ・ 貸与品・買取品 ・ 本工事・別途工事 一般形・自動遮断弁付 ・ 要(・別途工事・本工事) ・不要													
完成図書 工事完成の上は各種の試験、検査を受け許可書証、成績表、工事写真、日報、材料検収簿、完成写真、竣工図、取扱説明書等とりまとめ提出すること。				給水設備 ○給水方式 ・ 水道直結式 ・ 高架水槽式(・市水) ・ 圧送方式(・庄カタンク 回転取付) ・ 受水槽 本体・FRP製 ・ パネル型(・複合板・単板) ・ ステンレス製 ・ 一体型 ・ パネル型 ・ 鋼板 ・ 一体型 ・ パネル型 ・ 鋼板 ・ FRP製 ・ 一体型(・複合板・単板) ・ パネル型(・複合板・単板) ・ ステンレス製 ・ 一体型 ・ パネル型 ○ライニング鋼管(一般部)(・VA・VB○VD・PA・PB・PD) ・ ステンレス鋼管(・SUS304) 屋内一般 ・ 屋内暗渠(・VD・PD) ・ 塩化ビニル管(地中部・暗渠)(・HI・VP・ポリ管) ・ さや管工法(・架橋ポリ管(被覆) 居室立上がり部) 直結部分 ○水道業者指定品 その他の部分 ○JIS 5 Kgf/cm ² ・JIS 10 Kgf/cm ² ・ 貸与品 ・ 買取り(私設) ○水栓は節水コマとする。 ・ 引込加入、市納金等 ・ 要(・別途工事・本工事) ・不要 ・ その他		消火設備 消火設備の種類 ・ 屋内消火栓 ・ 屋外消火栓 ・ スプリンクラー消火 ・ 特定施設SP ・ 粉末消火 ・ 連結送水管 ・ 移動粉末消火 ・ 自動消火 ・ 粉末強化液 ・ 探水設備 ・ 消火器 ・ CO2ガス消火設備 ・ 広範囲2号消火栓 ・ 屋内消火栓箱 ・ 屋外消火栓箱 ・ 連結送水管 ・ 配管材料 ・ 消火栓弁 ・ 消火器 ・ その他 ・ 鋼管(・JIS G 3452・JIS G 3454)・SGP-VS ・ 10 Kgf/cm ² ・ 二酸化炭素消火器15号(工事着工時に設置) ・ 消火栓箱は指定色換付塗装とする。													
耐震基準 日本建築センター編「建築設備耐震設計・施工指針」によること。				給水設備 ○給水方式 ・ 水道直結式 ・ 高架水槽式(・市水) ・ 圧送方式(・庄カタンク 回転取付) ・ 受水槽 本体・FRP製 ・ パネル型(・複合板・単板) ・ ステンレス製 ・ 一体型 ・ パネル型 ・ 鋼板 ・ 一体型 ・ パネル型 ・ 鋼板 ・ FRP製 ・ 一体型(・複合板・単板) ・ パネル型(・複合板・単板) ・ ステンレス製 ・ 一体型 ・ パネル型 ○ライニング鋼管(一般部)(・VA・VB○VD・PA・PB・PD) ・ ステンレス鋼管(・SUS304) 屋内一般 ・ 屋内暗渠(・VD・PD) ・ 塩化ビニル管(地中部・暗渠)(・HI・VP・ポリ管) ・ さや管工法(・架橋ポリ管(被覆) 居室立上がり部) 直結部分 ○水道業者指定品 その他の部分 ○JIS 5 Kgf/cm ² ・JIS 10 Kgf/cm ² ・ 貸与品 ・ 買取り(私設) ○水栓は節水コマとする。 ・ 引込加入、市納金等 ・ 要(・別途工事・本工事) ・不要 ・ その他		ろ過設備 ・ 方式 ・ 制御 ・ 配管材料 ・ その他 ・ 砂 ・ フィルター ・ 全自動 ・ 手動 ・ 配管用炭素鋼管(白) ・ 耐熱性硬質塩化ビニル管 ・ 耐熱性塩化ビニル管 ・ 耐熱性硬質塩化ビニル管(熱交換器用) ・ その他													
特記事項 ○地中埋設の給水、ガス、消火管等は埋設表示板、埋設シートを布設する。 ○重量機器及び器具は吊りボルトにて堅固に取り付けること。 ○機器及び配管等は、地震時に水平移動、転倒、落下などが生じないように「建築設備耐震設計指針」により施工する。 ○防火区画貫通部分は、日本建築センターの性能評定を受けた工法に基づき材料を使用すること。 ○建物導入配管(給水、ガス、消火)は十分な可換性を有する変位吸収配管施工をこなす。 ○水害を要する部分を除きスリーブに用いる材料は、紙製等の型枠を使用することができる。 ○排水管を除く埋設深さは、一般敷地300mm以上、車両道路部600mm以上とする。 ○振動の伝播を防ぐ必要のある配管及び強制循環する水配管で管径65以上の配管には、防振吊り金物又は防振支持金物を設けるものとする。 ○既設コンクリート壁、壁などの配管貫通部の穴明けは、原則としてダイヤモンドドリルによる。 ○土間配管は土間筋に吊り下げるなど埋設配管を保持するようにする。 ○屋外露出及び多湿箇所(トレンチピット等)の配管架台は、SUS又はSS溶融亜鉛メッキ仕上げとする。 ○配管途中、要所にはフランジ接続箇所を設置し、取り外しを容易にする。 ○系統が分かるように、必要箇所(機械室、PS内等)に文字書き・矢印記入・バルブ札取付をおこなう。 ○機器・配管・支持金物において、異種金属が接触する部分には、絶縁処理をおこなう。 ○配管に空気が滞留する恐れのある箇所には、エア抜き弁を設置する。 ○屋外機器設置基礎のアンカーボルトは、ケミカルアンカー(ステンレス製)とする。 ○工事着工までに諸官庁へ工事範囲、工事期間の詳細を報告する ○本工事に必要な工事用電力、水及び諸手続きなどの費用はすべて請負者の負担とする。				浄化槽設備 ・ 方式 ・ 材質 ・ 構造スラブ ・ その他 ・ 単独 ・ 合併 算定人員30人 処理水量 m ³ /日 ・ FRP製 ・ コンクリート既設管 ・ RC躯体 ・ 要 ・ 不要 ・ その他		自動制御 ・ 制御方式 ・ 電子 ・ 電気 ・ 空気 ・ その他 水マーク表示品 WSP規格品 HASS表示品 JISマーク表示品 他規格品 JISマーク表示品 JISマーク表示品 JISマーク表示品 ポンプ類 評価事業者名による 衛生器具 衛生陶器・水栓 JISマーク表示品(規格以外) LIXIL 東陶機器 特殊プラント 日立化成 プリジストン 三菱樹脂 特殊プラント プリジストン 塩素系コンクリート 各名工業 昭和工業 ネオジオ 丸八産業 オオタケ カネソノ ダイセル 中部 南産 福西 ホクキヤスト (マンホール、弁組等) 評価事業者名による 量水器 量水器 未知時計 金門製作所 リコー精機 ガス器具 ガス配管器具 ガス給湯器(都市ガス) ガス給湯器(LPG) 厨房器具 アイホー コメットカットウ サンウエーブ トーヨー 日本調理機 フジマック 金門製作所 富士工業 富士電機 パナソニック 矢崎総業 三協 三進 サンケイ 寿 アクアバル 福材 オーヤラックス 水道機工 日本曹達 立売電製作所 岸本産業 北浦製作所 村上製作所 横井製作所 日本消防検定協会の合格表示品 消火栓ホース スプリングロープ・泡消火 川重防災 セコム 日昭・林テクノス 日信防災 ニッタン 能美防災 特殊ガス消火 合併浄化槽(RC造) 合併・単独浄化槽 クリーントイレ INAX 積水化学 本邦 日立化成 パナソニック ロンシール カネソノ 東本 下田機工 積水プラントシステム 特殊ガス設備 川重防災 セントラルユニ 田中製作所 テイサン 高野鉄工所 広島鉄工 ベルテノ ホーユス 森松工業 昭和鉄工 高尾鉄工 タクマ 前田鉄工所 三浦 栄知電機 東芝 日本エトミック パナソニック 三菱電機 石川島汎用バイロー 高尾鉄工所 タクマ 前田鉄工所 昭和鉄工 巴商會 前田鉄工 小笠原工業 栄知電機 石川島汎用バイロー 在来ボイラー クボタ 昭和鉄工 巴商會 在来製作所 川崎工業 クボタ ダイキン工業 日立製作所 三菱重工業 在来製作所 三洋電機 東芝 日立製作所 パナソニック 矢崎総業 在来製作所 川重冷熱工業 クボタ ダイキン工業 日立製作所 三菱重工業 三菱電機 ダイキン工業 東芝 三菱電機 評価事業者名による 評価事業者名による 評価事業者名による ファンコンベクター 評価事業者名による 冷却塔 在来シンプ 空研工業 三菱樹脂 防振装置 防振ゴム 特種機器 プリジストン 明治ゴム化成 ウェットマスター ビーエス工業 山武計装 送風機類 評価事業者名による 換気扇類 東田工業 東芝 日立製作所 パナソニック 三菱電機 全熱交換器 評価事業者名による 空気清浄装置 エアフィルター 評価事業者名による 吹出口・吸込口 高気圧ユニットCAV VAV 鋼製品 亜鉛鉄板 JIS規格品 JIS規格品 ステンレス鋼板 スライダダクト フレキダクト 自動制御機器 トキエックランディスギア 山武ハネケル 横河ジョンソントラブルズ													
共通事項 保温工事 ・ 保温施工範囲は共通仕様書による。 ○保温施工種別 ・ 共通仕様書による。 ○下表による。(但し機器、煙道は共通仕様書による) 屋内露出 グラスウール 保温筒 合成樹脂製カバー 屋外露出・多湿箇所 PS 保温筒 SUS鉄板仕上げ 天井・PS内 グラスウール 保温筒 アルミガラスクロス 床下・階床内 PS 保温筒 アルミガラスクロス ○保温材の厚さ ・ 共通仕様書による。 ○下表による(但し機器、煙道は共通仕様書による) 80A以下 20 mm 給排水管 給湯管 温水管 ドレン管 100-150A 25 mm 消火管(但し屋外のみ) 200A以上 40 mm 25A以下 30 mm 冷水管 冷温水管 32-200A 40 mm 250A以上 50 mm ・ SUSラッピング仕上げとする。 ・ 化粧ケース仕上げとする。(屋内)				給水設備 ○給水方式 ・ 水道直結式 ・ 高架水槽式(・市水) ・ 圧送方式(・庄カタンク 回転取付) ・ 受水槽 本体・FRP製 ・ パネル型(・複合板・単板) ・ ステンレス製 ・ 一体型 ・ パネル型 ・ 鋼板 ・ 一体型 ・ パネル型 ・ 鋼板 ・ FRP製 ・ 一体型(・複合板・単板) ・ パネル型(・複合板・単板) ・ ステンレス製 ・ 一体型 ・ パネル型 ○ライニング鋼管(一般部)(・VA・VB○VD・PA・PB・PD) ・ ステンレス鋼管(・SUS304) 屋内一般 ・ 屋内暗渠(・VD・PD) ・ 塩化ビニル管(地中部・暗渠)(・HI・VP・ポリ管) ・ さや管工法(・架橋ポリ管(被覆) 居室立上がり部) 直結部分 ○水道業者指定品 その他の部分 ○JIS 5 Kgf/cm ² ・JIS 10 Kgf/cm ² ・ 貸与品 ・ 買取り(私設) ○水栓は節水コマとする。 ・ 引込加入、市納金等 ・ 要(・別途工事・本工事) ・不要 ・ その他		消火設備 消火設備の種類 ・ 屋内消火栓 ・ 屋外消火栓 ・ スプリンクラー消火 ・ 特定施設SP ・ 粉末消火 ・ 連結送水管 ・ 移動粉末消火 ・ 自動消火 ・ 粉末強化液 ・ 探水設備 ・ 消火器 ・ CO2ガス消火設備 ・ 広範囲2号消火栓 ・ 屋内消火栓箱 ・ 屋外消火栓箱 ・ 連結送水管 ・ 配管材料 ・ 消火栓弁 ・ 消火器 ・ その他 ・ 鋼管(・JIS G 3452・JIS G 3454)・SGP-VS ・ 10 Kgf/cm ² ・ 二酸化炭素消火器15号(工事着工時に設置) ・ 消火栓箱は指定色換付塗装とする。													

特記	工事名	上野西小学校プール施設改修工事			承認	管理建築士	印
	図名	特記仕様書					
	縮尺	NS					
	図番	M-01					
	図面提出日						

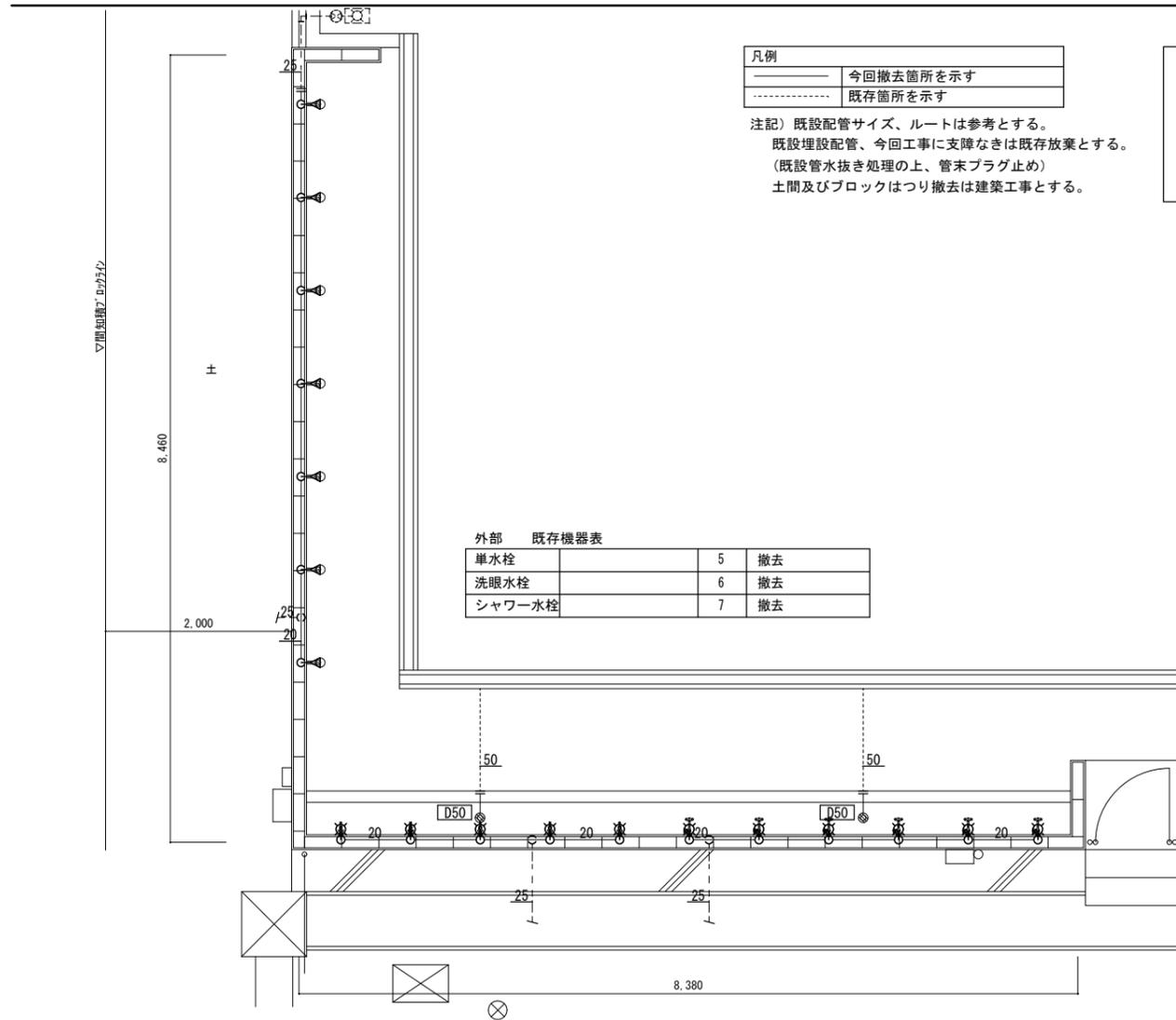
図示記号

記号	名称
— — — — —	給水管
— — — — —	排水管
⊙	給水栓
⊙ ⊗ ⊗	弁類
⊖	床上掃除口
⊗	排水金物

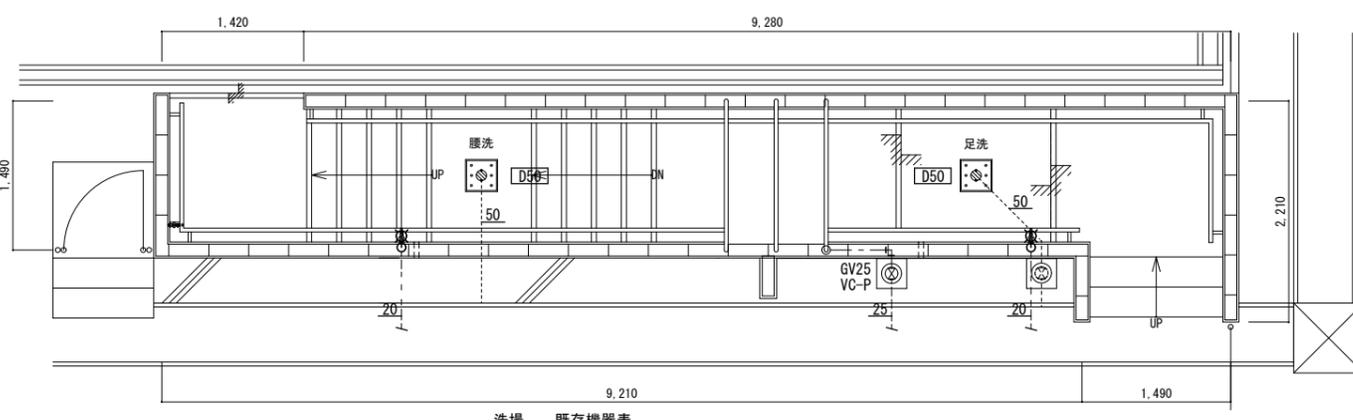
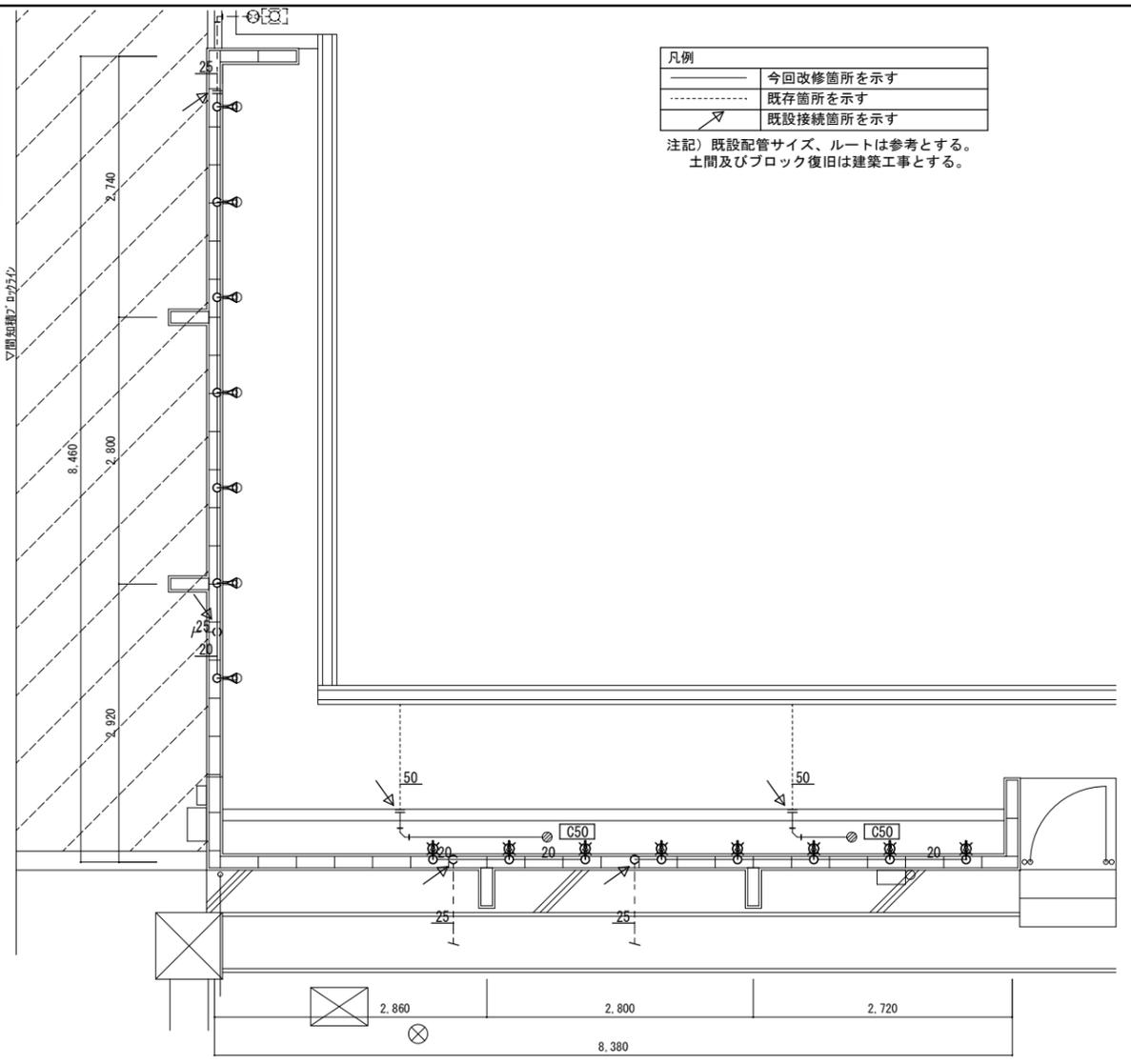
衛生器具表

名称	品番	附属品	外部	合計
横水栓	LF-7R-13	吐水口回転形	8	8
固定シャワー	BF-4R	BF-2S-13(埋込形止水栓)	7	7
*衛生器具型番は参考とし、監督員の指示（器具の調整等）に従うものとする。				

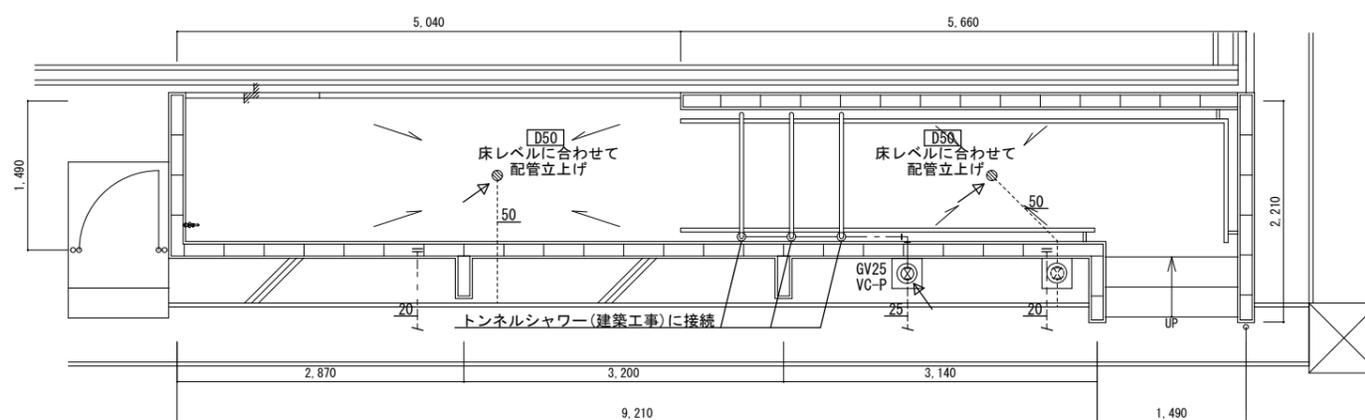
特記	工事名 上野西小学校プール施設改修工事			承認	管理建築士	印
	図名 図示記号・衛生器具表	縮尺 NS	図番番号 M-02			
	図面提出日					



現況 → 改修



現況 → 改修



改修平面詳細図 S=1/50

特記	工事名	上野西小学校プール施設改修工事		縮尺	1/50 (A2)	図面番号	M-03	承認	管理建築士	印
	図名	平面詳細図 給排水衛生設備			1/71 (A3)		図面提出日			